

平成27年度奈良県版GDP統計（県民経済計算）について

概要版

2018年3月

奈良県総務部知事公室統計課

1.経済成長率

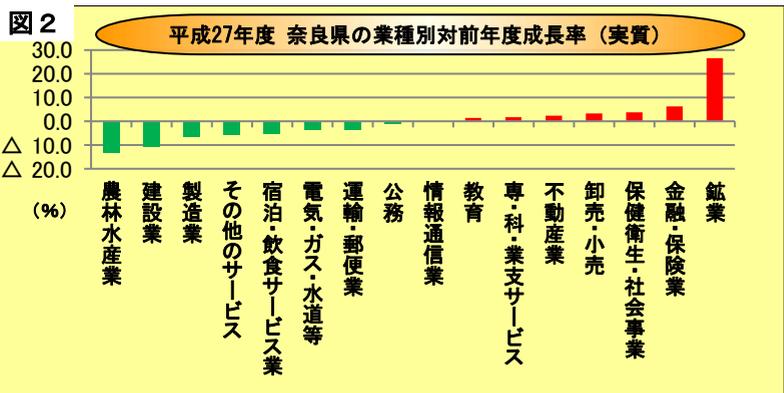
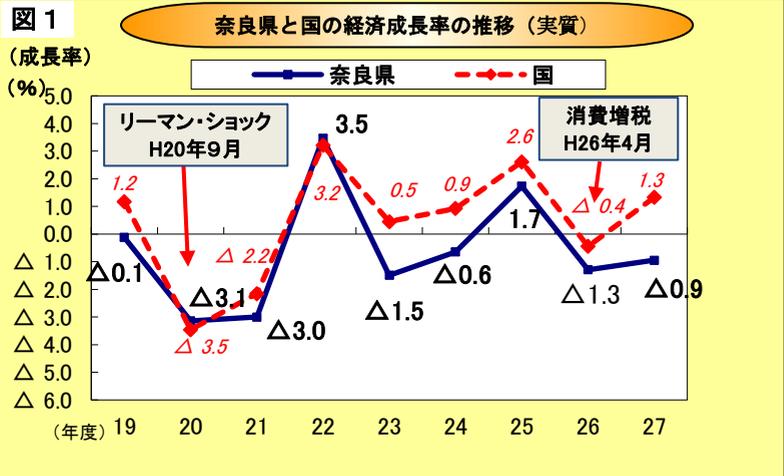
・実質経済成長率は、建設業、製造業等のマイナスにより、 $\Delta 0.9\%$ と2年連続のマイナス。

平成27年度の**実質**経済成長率

- ◎ 奈良県
 $\Delta 0.9\%$ と2年連続のマイナス
- ◎ 国
 $+ 1.3\%$ と2年ぶりのプラス

- ◎ 奈良県の主な業種別の**実質**成長率 (図2)
- ・建設業 $\Delta 10.6\%$
(寄与度 $\Delta 0.5$)
 - ・製造業 $\Delta 6.4\%$
(寄与度 $\Delta 1.1$)
(電気機械、化学などがマイナス)
 - ・その他のサービス $\Delta 5.5\%$
(寄与度 $\Delta 0.3$)
 - ・金融・保険業 $+6.2\%$
(寄与度 $+0.4$)

(※ 1) 平成26年度 実質経済成長率の全国順位 第27位



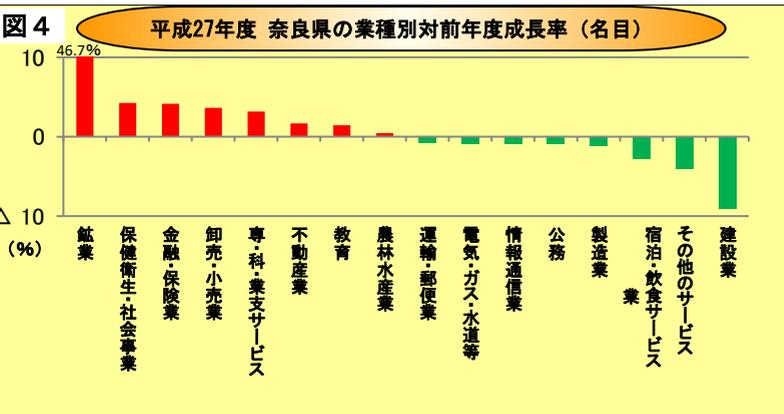
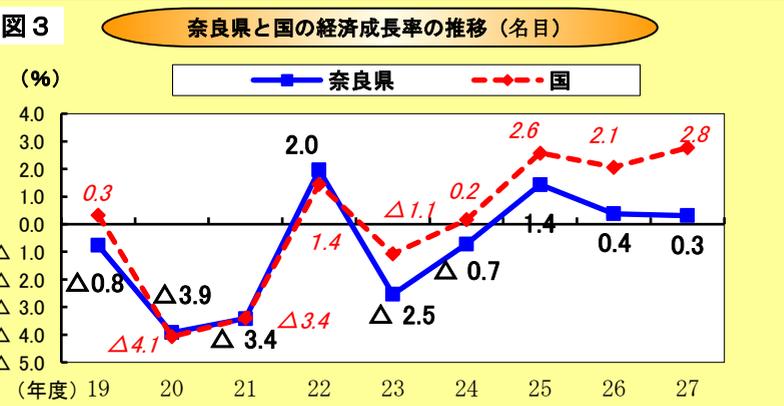
(※ 1) 全国値は内閣府「平成27年度国民経済計算確報」

・実際の取引額で算出した名目経済成長率は、 $+0.3\%$ と3年連続のプラス。

平成27年度の**名目**経済成長率

- ◎ 奈良県
 $+0.3\%$ と3年連続のプラス
- ◎ 国
 $+2.8\%$ と4年連続のプラス

- ◎ 奈良県の主な業種別の**名目**成長率 (図4)
- ・保健衛生・社会事業 4.3%
 - ・金融・保険業 4.1%
 - ・卸売・小売業 3.6%
 - ・建設業 $\Delta 9.1\%$



2. 経済規模 = 県内総生産 (GDP)

- ・ 奈良県の県内総生産は、3兆5,774億円(名目)で、国内総生産に占める奈良県のシェアは0.67%

◎ 奈良県の経済規模(GDP) (平成27年度)
(図5)

3兆5,774億円(名目)

対前年度 112億円の増加。

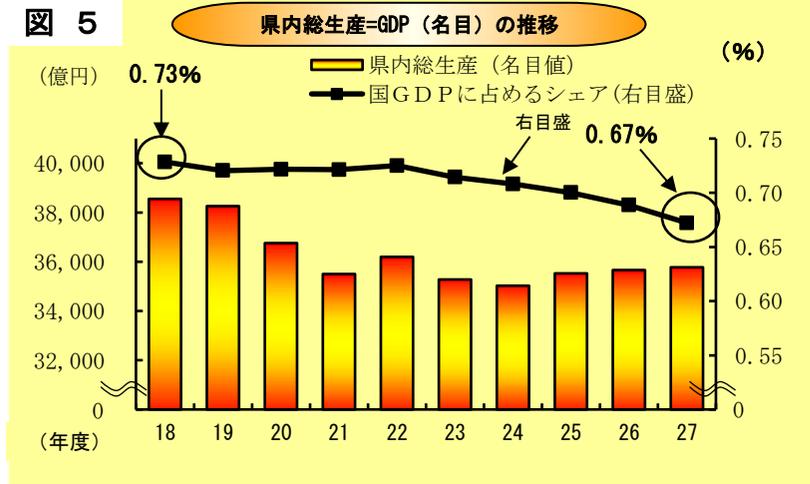
◎ 奈良県の総生産の全国シェア(平成27年度)

0.67% (対国内総生産)

国内総生産(GDP) (平成27年度)
約 532兆円

(※) 平成26年度 県内総生産(名目)の全国順位 第39位。

図5

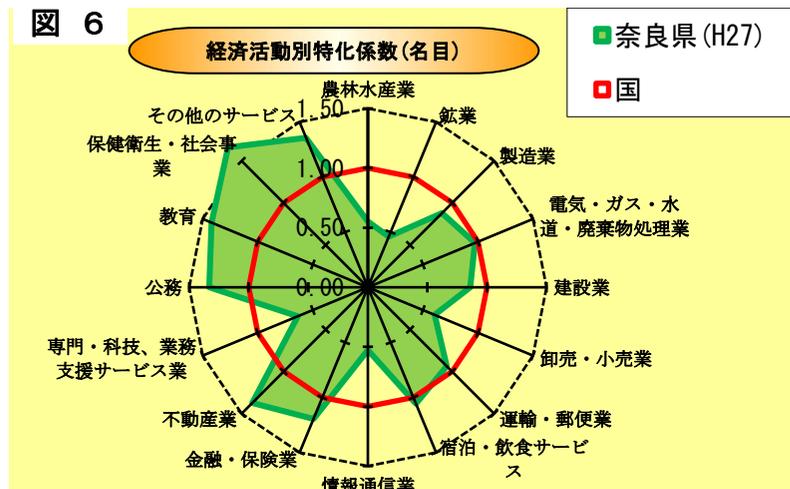


3. 産業構造

- ・ 奈良県は、不動産業、公務、教育、保健衛生・社会事業等の構成比が国に比べ高く、農林水産業、鉱業、製造業、卸売・小売業、情報通信業、専門・科学技術、業務支援サービス業等の構成比は低い。

奈良県の総生産の経済活動別構成比を、全国の総生産の経済活動別構成比でそれぞれ割った数値(特化係数)を比較すると、国と奈良県の産業構造の違いがよくわかります。(図6)

図6



$$\text{特化係数} = \frac{\text{奈良県の経済活動別構成比}}{\text{国の経済活動別構成比}}$$

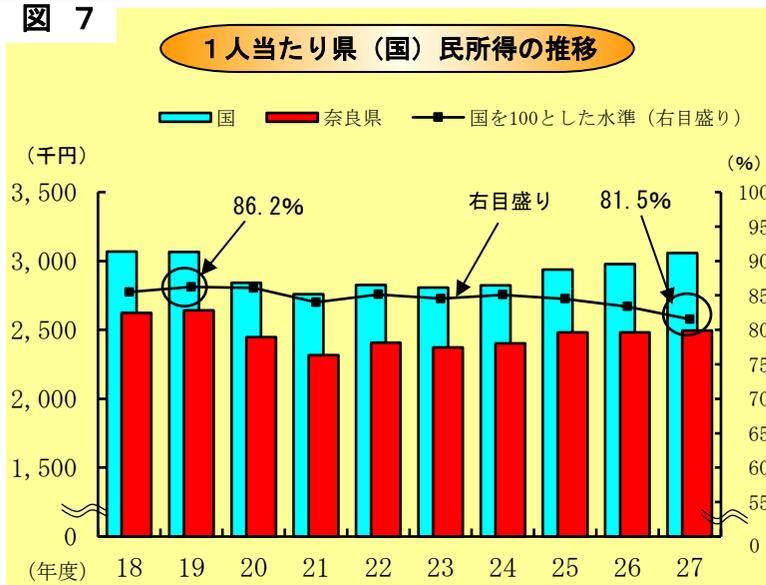
4.1 人当たり県民所得

・平成27年度の「1人当たり県民所得」は249万4千円。

「1人当たり県民所得」は、都道府県の所得水準の比較として使用される指標。(図7)

- ◎ 1人当たり県民所得(平成27年度)
249万4千円 2年ぶりの増加
対前年度比 1万1千円増(0.4%増)
- ◎ 1人当たり国民所得(平成27年度)
305万9千円 4年連続の増加
対前年度比 8万2千円増(2.8%増)
- ◎ 1人当たり県民所得／1人当たり国民所得
81.5%(平成27年度)

図7



※) 「1人当たり県民所得」は個人の所得(給与)水準を現しているものではなく、利子・配当等の財産所得や企業の利潤なども含んだ県民経済全体の水準を現すものです。

○ 人口1人当たりの雇用者報酬			
	H22	H26	H27
奈良県	1,794千円	1,790千円	1,809千円 (H26比 +1.1%) (H22比 +0.8%)
国	1,970千円	2,042千円	2,074千円 (H26比 +1.6%) (H22比 +5.3%)
○ 人口1人当たりの企業所得			
	H22	H26	H27
奈良県	506千円	524千円	512千円 (H26比 △2.3%) (H22比 +1.2%)
国	700千円	742千円	782千円 (H26比 +5.4%) (H22比 +11.7%)

(※) 平成26年度 1人当たり県民所得の全国順位 第35位